



発行所/〒745-1132 山口県周南市大字湯野4278-1 周南リハビリテーション病院 tel.0834-83-3300 編集者/広報委員会

湯野の散歩

1 2 7



いつも自宅からお花をもって来てセンス良く生けてくれる職員がいます。朝の出勤時や、洗面所の脇に生けてあるお花を見て季節を感じ癒されています。

レクリエーションを通して患者さまとの交流づくり。

毎 週月曜日と木曜日
棟でリハビリによる病棟レクリエーション



を行っています。月曜日は作品づくりを通して患者さまとの交流を図っており、木曜日は風船バレーとカルタを行います。カルタにおいては、床に並べたカルタに、患者さま1人1人に渡したお手玉を当てはまるカルタに向かって投げ遊ぶゲームでした。レクリエーションは、30分から1時間程度患者さまと一緒に楽しい時間を過ごしています。

お正月も終わり湯野地区でもどんど焼きが行われました。

ど んど焼きとは門松やしめ飾りなどで出迎えた歳神様を、お正月飾りを焼くことにより災とともに見送る意味があるといわれています。どんど焼きは、歳神様を送る火なので、若返りの効果があり、火で焼いたお餅や団子を食べると、1年を健康に過ごせるとされています。当院も今年1年健康に過ごせるよう参加してきました。



2月3日は節分の日。託児所では鬼のエプロンを製作しました。

鬼 の髪は指先でスランプを押しつけて、目とほつぺと口のパーツを顔に福笑いのように自由に貼っていききました。大きい子どもは鬼の目を自分で描きました。子ども達も集中して取り組み、個性がよく出る可愛い作品になりました。自分で作った鬼のエプロンをとても気に入っているようで、「早く帰りたい」と待ち遠しい様子でした。お家での豆まきが楽しみですね!!



きい子どもは鬼の目を自分で描きました。子ども達も集中して取り組み、個性がよく出る可愛い作品になりました。自分で作った鬼のエプロンをとても気に入っているようで、「早く帰りたい」と待ち遠しい様子でした。お家での豆まきが楽しみですね!!

スタッフ紹介



周南リハビリテーション病院(理学療法士)
三浦 貴史 さん

趣味はエギング(イカ釣り)です。地元が島根県なので、帰った際は1日サオを握っています。入社から4年が経ちました。今後とも患者さまとともに成長していきたいと思えます。次号では居宅介護支援事業所なごやか熊毛の矢野栄子さんを紹介します。

医療法人社団生和会 サービス付き高齢者向け住宅 なごやか熊毛



今年は暖冬といわれていますが、寒い毎日です。

世界遺産の富士山を壁飾りとして入居者の方と貼り絵で作成し、その近くなごやか熊毛神社を建てました。元旦に皆さんと「一月一日」の歌を歌い、神社に初詣をし祈願しました。またおやつに縁起を担ぎ縁餅をご用意し、それに手作りのおみくじをつけて入居者さんに選んでいただきました。おみくじを読まれたり、お正月遊びをして昔を思い出しながら満面の笑みを浮かべておられました。今年も楽しい1年になりそうです。

院内・近隣イベント情報		2月	3月
2月	4日(土)・9日(木)	患者さまお誕生日会 くだまつ笠戸島 アイランドトレイル2017	
3月	4日(土)・9日(木)	患者さまお誕生日会 周南フィルハーモニー管弦楽団 第6回定期演奏会	

節 分での鬼とは何のことかご存知ですか?由来は「陰(おん)」「隠(おん)」「で」「目に見えない邪気」「この世のものとは思えないもの」のことです。災害や疫病は鬼の仕業と考えられており、無病息災を祈る行事でした。いろいろな由来や語源などを調べてみると意外な発見があるかもしれませんね。